

秋季企画展



歩いて  
集めて

見て  
聞いて

消えゆく暮らしを記録せよ

2022 10/8 土

11/23 水祝

9:00 ~ 17:00 入館無料  
(入館は16:30まで)

休館日 10/13(木)・10/27(木)・11/10(木)

会場 くにたち郷土文化館 特別展示室

昭和 30 年代から 40 年代にかけて、日本が飛躍的な経済成長を遂げる中で、各地でまちの開発が行われました。国立でも、田んぼの中を高速道路が走り、畑には団地が造成されるなど、村の様相は目まぐるしく変化していきました。

本展では、忘れ去られていく昔の暮らしを記録するために、昭和 50 年代から 60 年代に、民具の収集や古老からの聞き書きを行った「くにたちの暮らしを記録する会」(元民具調査団)の活動を中心に、郷土の暮らしや歴史に目を向けた人々の活動を紹介します。

# 聞いて 見て 集めて 歩いて

消えゆく暮らしを記録せよ

2022 10/8 土 9:00 ~ 17:00  
(入館は 16:30 まで)  
11/23 水祝 休館日 10/13(木)・10/27(木)・11/10(木)  
入館無料 会場 くにたち郷土文化館 特別展示室



北多摩郡谷保村郷土誌  
大正 13 年 6 月  
国立市立国立第一小学校 所蔵



おひつ入れ



ドジョウドウ (うけ)



れんが (連枷)  
くるり棒



民具調査団による民具調査の様子 (昭和 58 年)

表写真：民具調査団による民具調査の様子 (昭和 57 ~ 62 年頃)、国立市の空撮 (昭和 41 年)、民具 (上から、ちりほたて・ねずみ捕り器・苗取り台)

## 関連 イベント

関連イベントは、すべて参加費無料

### 座談会 & 谷保の歌

#### 民具調査の思い出と谷保の暮らし

10/9 (日) 13:30 ~ 15:30

民具収集や聞き書き調査を行った、くにたちの暮らしを記録する会の佐伯安子さんより、当時の思い出や古老から聞いた村の暮らしについてお話をうかがいます。あわせて、谷保の民謡の紹介も行います。

お 話：佐伯安子さん

(くにたちの暮らしを記録する会会長)

協 力：小野和哉さん (お祭りライター)

NPO 法人くにたち農園の会

会 場：国立市古民家

定 員：12 名 (申込先着順)

申 込：9/11 (日) 9:30 より

電話にて郷土文化館まで

### 矢川周辺

#### てくてくまなび歩き

11/6 (日) 9:30 ~ 11:30

昔の写真や地図、聞き書きを参考に、散策を通してまちの変化をみていきます。

〔ルート〕 矢川駅→矢川→大橋場水車の跡→野水道→南養寺参道→くにたち郷土文化館

集 合：JR 南武線 矢川駅北口

協 力：国立まなびあるきの会

定 員：10 名 (申込先着順)

申 込：10/8 (土) 9:30 より

電話にて郷土文化館まで

※雨天の場合は、11/13 (日) に延期

11/13 (日) が雨天の場合は中止

### ミュージアムトーク

10/16 (日)・11/20 (日)

両日とも 13:30 ~ 14:00

学芸員が展示解説を行います。

集 合：郷土文化館 特別展示室前

※参加者が 15 名を超える場合は、2 回に分けて解説します。

### お抹茶とお菓子

#### お茶のおふるまい

10/16 (日)・11/20 (日)

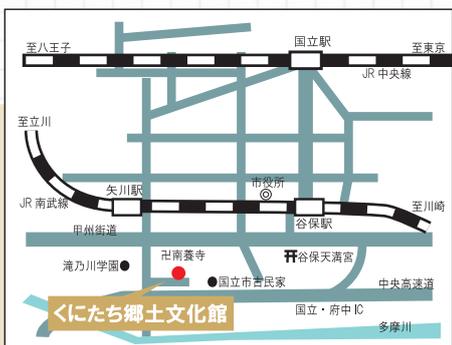
両日とも 14:30 ~ 16:00

展示をご覧いただいた方に、くにたちの暮らしを記録する会会長の佐伯安子さんからのおもてなし。民具調査の思い出など、気軽にお尋ねください。

協 力：表千家佐伯社中

会 場：郷土文化館 研修室

※お菓子が無くなり次第終了



## くにたち 郷土文化館

〒186-0011  
東京都国立市谷保 6231 番地  
Tel: 042-576-0211  
<https://kuzaidan.or.jp/province/>

新型コロナウイルス感染症拡大等の状況により、イベントの中止や内容の変更が生じる場合があります。最新情報はホームページでご確認ください。



郷土文化館 HP

